

第42回 役員会議事要録

日 時 平成19年11月30日(金)午後4時10分～午後5時05分
場 所 第三会議室(事務局管理棟3階)
出席者 学長 久米健次、理事(企画・研究担当)清水哲郎、理事(教育・学生支援担当)井上裕正、理事(管理運営担当)吉野正巳、理事 本田元子
列席者 監事 岡 秀松、上野祐子
議 長 久米学長

審議事項

1. 国立大学法人奈良女子大学寄附講座規程について

学長から、国立大学法人奈良女子大学寄附講座規程(案)について資料1により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

2. 奈良女子大学創立百周年記念事業実施本部規程等の制定について

- (1) 奈良女子大学創立百周年記念事業実施本部規程
- (2) 奈良女子大学創立百周年記念行事实行委員会要項
- (3) 奈良女子大学百年史編纂委員会要項
- (4) 奈良女子大学創立百周年記念事業募金委員会要項

学長から、奈良女子大学創立百周年記念事業実施のための関係組織規程(案)について資料2-1～2-4により説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

3. 平成20年度学内予算編成方針について

学長から、平成20年度学内予算編成方針(案)について資料3により説明があり、審議の結果、重点施策経費の事項名称については、見直し等を踏まえた発展的な表現に工夫してはどうかとの意見があり、よりふさわしい名称を検討することとし、その取扱いについては学長に一任することとした。

また、監事から、経営協議会において質問のあった附属学校園教育経費のクラス単価については、検証しておくことが必要であるとの指摘があった。

4. 人事院勧告に伴う本学職員給与の取扱いについて

学長から、資料4により人事院による給与勧告の概要について説明の後、本学の職員給与の取扱方針について説明があり、審議の結果、これを承認した。

なお、監事から、職員の過半数代表者との関係を良好に保つよう留意する必要があるとの指摘があった。

5. 教育組織と研究組織について

学長から、資料5により現状の教育組織と研究組織の概要並びに管理運営上の問題点等について説明の後、運営上の諸問題の改善を図るため、教育組織と研究組織を分離し、全教員を配置する研究組織の設置に向けた検討を開始したことの説明があり、審議の結果、検討の経過を逐次報告することとしてこれを了承した。

なお、監事から、現状の問題点を解決するための様々な選択肢について、マネジメントの立場から検討を重ねる必要があるとの指摘があった。

報告事項

1. 大学機関別認証評価について

学長から、今年度本学が受ける大学機関別認証評価に関わり、11月15日及び16日に認証機関である大学評価・学位授与機構の評価委員及び評価事務担当者による訪問調査を受けたことの報告があり、調査の内容等について説明があった。

2. 平成20年度学年暦及び授業日数について

井上理事から、11月21日開催の教育研究評議会において、資料6のとおり平成20年度学年暦及び授業日数を決定したことの報告があった。

3. 金融機関との産学連携に関する協定の締結について

清水理事から、教育研究に係る産学連携を目的として、三井住友銀行及び南都銀行との間において、11月22日に産学連携協力に関する協定を締結したことの報告があった。

4. 会計報告（10月末分）について

財務課長から、資料7により平成19年10月末の財務会計状況について報告があった。

5. その他

(1) 職員人事について

学長から総合情報処理センター長の人事について報告があった。また、理学部現職教員の逝去についてもあわせて報告があった。

(2) 第4回国立大学法人等監事協議会総会について

岡監事から、11月28日に開催された第4回国立大学法人等監事協議会総会における審議内容等の概要について、資料により報告があり、その後、本学における業務効率化に係るIT化の現状と課題等について種々意見交換があった。

以上